

大菩薩峠 竜神の巻 (1960)

メディア 映画

ジャンル 時代劇

製作国 日本

色彩 Color

時間 90分

初公開日 1960/12/27

【解説】

中里介山による未完の同名長編時代劇を、市川雷蔵主演で映画化した大映版シリーズ三部作の第二作。前作同様、衣笠貞之助が脚色し三隅研次が監督している。市川雷蔵演じる主人公の机龍之助は、本作で視力を失い盲目の剣士として、再び兵馬と相對することに。

机龍之助と宇津木兵馬は島原での対決の果て、お互いを霧の中で見失ってしまう。怪盗七兵衛に助けられた兵馬は、龍之介こそお松の祖父の仇であると聞かされた。龍之介は旅籠で知り合った天誅組の志士たちと行動を共にするが、彼らを追う藤堂藩と彦根藩の襲撃を受け、爆破により両眼の視力を失ってしまう。龍之介を追う兵馬はついに竜神の森で彼を追い詰め、二人は再び相對するのだった。

【クレジット】

監督 三隅研次

製作 永田雅一 [製作]

企画 松山英夫

南里金春

原作 中里介山

脚本 衣笠貞之助

撮影 今井ひろし

美術 内藤昭

編集 菅沼完二

音楽 斎藤一郎

助監督 友枝稔議

出演	市川雷蔵	机龍之助
	本郷功次郎	宇津木兵馬
	中村玉緒	お豊
	山本富士子	お松
	近藤美恵子	お玉
	見明凡太郎	七兵衛
	三田登喜子	お杉
	須賀不二男	
	藤原礼子	
	片山明彦	
	中村豊	